

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
5	吉川 隆之（2）	<p>1. コロナ禍における行政の情報発信と課題について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、深刻度を深めた第3波渦中の昨年12月、本県の感染対策の中核機能を担う県当局は、「富士市はクラスター（感染者集団）の多発により飲食業などのサービス産業業界に感染者が急増している」と発表、さらに、それまでの店主の合意に基づく店名公表ではなく、より感染拡大防止の効果が期待できるとしてクラスター発生の飲食店が存在する地域ゾーンの公表に踏み切っている。</p> <p>公表されたのはJR富士駅の駅北地区と駅南地区の一部で、しかも自治会名（町内会名）も公表。この県当局の地域ゾーン及び自治会名の公表は、メディアによって市内、県内のみならず全国にも流され、商店街は客足がぼったりと途絶える状況を招き、飲食店やその納入業者のみならず、商店街を構成する小売業者全般に深刻な経営危機をもたらしている。</p> <p>さらに、自治会名の公表に対し、居住する住民から、「自治会全体がウイルス汚染地域と受け止められるのでは」との困惑と憤りの声が上がった。</p> <p>今後に向けての課題に視点を当てた2点を質問、回答を願いたい。</p> <p>(1) 今回の県当局における異例とも言える地域ゾーンや、自治会名まで踏み込んだ感染情報の公表をどう受け止めているのか。</p> <p>(2) 県当局の公表によって、公表地域の店舗及び住民の物理的、精神的な被害だけでなく、得手勝手な解釈や憶測による風評被害も懸念され、それが現実となっている。富士駅周辺の現状について、どのように受け止めているか。</p> <p>(3) 富士駅周辺を含め、市内の各事業所の中で新型コロナウイルス感染予防の対策を行い、安全宣言をした飲食店を含む事業所は何社あり、また、当局として、その安全宣言をしている事業所のマップなどの作成をしていないか。</p> <p>2. 静岡県富士水泳場の活用について</p> <p>2003年のNEW！！わかふじ国体夏季大会の開閉会式及び水泳競技場として、県事業によって富士市大淵の総合運動公園内に誕生した静岡県富士水泳場（以下、「県富士水泳場」という。）は、日本水泳連盟公認の長さ50メートル、幅25メートルの競泳プールと長さ25メートル、幅25メートルの飛込プールを完備し、開設以来、大会だけでなく、市民にもその利用が制限つきで開放されている。</p> <p>県が建設及び管理運営責任も担っているが、富士市のスポーツ振興のみならず観光振興などシティプロモーション機能も期待できるスポーツ施設である。</p> <p>より一層の利用効果に向けて、以下4点を質問、回答を願いたい。</p>	市長 及び 教育長 担当部長

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
5	吉川 隆之（2）	<p>(1) 県富士水泳場は、2003年のNEW！！わかふじ国体以降も競技プールでは2017年8月開催の第68回日本実業団水泳競技大会などメジャー大会が開かれ、飛込プールにおいては、2018年にFINAダイビングワールドシリーズが開かれている。東京オリンピック・パラリンピックではスイス連邦水泳チームの事前合宿地になることも決定しており、これをチャンスと捉えて富士市としてスポーツ観光の面からも大会誘致に取り組むべきと思うが、市長のお考えをお聞きしたい。</p> <p>(2) 2003年のNEW！！わかふじ国体開催時は仮設のサブプールで対応しているが、県富士水泳場には常設のサブプールが完備されていない。日本選手権など、よりメジャーな国内大会や国際大会の開催に向けてはサブプールが必要不可欠であり、富士市として実現に向け何らかの手を打つべきではないか。</p> <p>(3) これまで県富士水泳場では、メジャー大会も開かれているが、観客が少ないことが指摘されている。2019年11月には全国巡回の第2回日本社会人選手権水泳競技大会が開かれているが、入場無料にもかかわらず観客席は閑散とし、閑古鳥が鳴く状況であった。市民の来場を呼びかける効果的な広報活動が必要でないか。同時に、世界文化遺産の富士山の麓で開かれる国内大会として市外にも周知し、来場に結びつける効果的な手だてを検討すべきではないか。</p> <p>(4) 今後、国内大会などメジャー大会の開催時には、スポーツ観戦を教育活動と位置づけ、小中学生にその機会を提供することを検討してはどうか。</p>	市長 及び 教育長 担当部長